園目標

みんな　なかよし

【じょうぶな子】

・身体を動かす楽しさや心地よさを味わう。

【かんがえる子】

・考えたり試したりして、繰り返し遊びことを楽しむ。

【なかよくする子】

・異年齢交流を通して一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

発達段階に沿った遊びを取り入れる。	季節や子どもの姿に合わせた環境構成をする。	子ども同士の良さを知らせ、思いを伝えあえるような仲立ちをする。
リーダー会･週案会で「げんきタイム」（運動遊び）の計画を立てて実施する。	子どもの興味や関心に合わせた玩具や素材を準備する。	戸外だけでなく、室内でも異年齢交流できるよう、リーダー会で話し合う。
１日１回以上、体操、サーキット、リズム遊び、戸外遊び、散歩のどれかを行う。	子どもの中に入って一緒に過ごし、子どもの思いを読み取る。	保育者同士で子どもの良さを語り合い、双方で子どもを認める。
天気の良い日は戸外で遊ぶ時間を設ける。	じっくり遊べる場と時間を確保する。	子どもが他学年に親しみをもてるような環境の工夫や働きかけをする。